平成21年度

決 算 書

事業報告書財務諸表

自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

財団法人世田谷トラストまちづくり

目 次

総 括 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(事 業 報 告 書)	
1. 事業実績	
○自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進・・・	3
○区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援・・・・	7
○地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援・	9
○協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援・・・・・・・・・	13
○区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
○区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
○まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
2. 資金融資に関する協定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
2. 貝亚麻貝に因うるmに	4
3. 重要な契約の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.5
3. 里安は矢利の慨安 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
A	0.0
4. 登記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
 理事会・評議員会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
6. 役員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
7. 評議員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
(財 務 諸 表)	
1. 貸借対照表総括表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
2. 正味財産増減計算書総括表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
3. 財務諸表に対する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
	10
4. 財産目録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
→・ ×1 / → □ × × · · · · · · · · · · · · · · · · ·	90
(監査報告書)	.
5. 監査報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55

総括

平成21年度は、新たな3ヵ年の「経営計画」及び「事業計画」がスタートした初年度として、「経営計画」に掲げた経営の目標、方針に基づいて、「事業計画」にまとめた年次計画に従って各事業に取り組みました。

平成21年度の事業運営を見ますと、トラストまちづくり課関連では、市民緑地1箇所、小さな森2箇所の新規契約など、みどりの保全・創出活動を継続するとともに、「地域共生のいえ」事業でも、新たな拠点を2箇所開設するなど環境共生・地域共生のまちづくりの推進に努めました。また、トラストボランティア団体の新規2団体の登録や、公益信託「世田谷まちづくりファンド」による「まちを元気にする拠点」創出など、区民の自主的なまちづくり活動の支援に取り組みました。

トラスト賛助会員制度の普及について、賛助会員数が、4,745名となりましたが、引き続きビジターセンターの機能拡充やパンフレット、ホームページの再編集など、情報発信力を高める工夫により、より多くの賛助会員を確保できるよう努めてまいります。

住まいづくり課関連では、「せたがやの家」事業について入居率の確保に努めながら、ファミリー型及び福祉型の良質な公共賃貸住宅の提供に取組んでまいりました。また、「区営・区立住宅」事業について、運営管理では募集から入居にいたる業務を適切に行うとともに、指定管理者として設備等の良好な維持管理に努め、居住者のサービス向上を図りました。引き続き、財団独自に実施しているコミュニティーサポート事業や防災サポート事業を充実させ、住環境の向上に努めてまいります。「住まいサポートセンター」事業では、高齢者や障害者の方がアパートなど民間賃貸住宅に入居する居住支援制度の利用件数や住宅・不動産の専門家による住宅相談件数の増加をはじめ、住まい・まち学習事業支援など、住まいづくりに関する事業を着実に推進することができました。

「駐車場」事業については、社会経済状況を背景に売り上げ等に厳しい面もありますが、支出経費を精査しながら、財団の自主財源として収益の確保に努めました。

当面の最大課題であります公益法人制度改革への対応につきましては、世田谷区の「公益法人制度改革ガイドライン」に従い、東京都とも協議しながら取り組みを進めておりますが、平成21年度は、最初の評議員選任方法について東京都

から最初の評議員選定方法の認可を得て、評議員選定委員会を開催し、最初の評議員を選任いたしました。引き続き、移行認定申請に向けて、世田谷区と連携して適切に取り組んでまいります。

平成21年度の財政運営におきましては、財務諸表の各会計別の正味財産期末 残高を見ますと、まず住宅事業特別会計では増額となっております。また、一般 会計及び地下駅火災対策施設整備事業特別会計ではわずかながら減額となってお りますが、これは主に建物等固定資産の減価償却が要因となっており、基本的な 資産の変動はございません。年度を通しまして安定的な経営が行われたと考えて おります。

事業報告書

1. 事業実績

〇 自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進(1号事業)

1. 民有地におけるみどりの保全

(1) 市民緑地の管理運営

都市緑地法による緑地管理機構の指定を受けており、300㎡以上の緑地を市民緑地として 所有者と契約し、管理及び一般公開を行った。平成21年度は、桜新町二丁目ウレシパモシリ 市民緑地を新規に契約した。

※開放時間:年末年始を除く午前9時~午後5時(11月~3月は午後4時まで)

名 称	所 在 地	面積(m²)	契 約 期 間	契約年数
北 烏 山 九 丁 目 屋 敷 林	北烏山9-1-38	2, 490	平成10年4月13日~ 平成30年4月13日	20年
成 城 三 丁 目 な か ん だ の 坂	成 城3-9-3	446	平成11年6月16日~ 平成31年6月16日	20年
喜多見五丁目 竹 山	喜多見 5 -20 外	2, 919	平成19年6月1日~ 平成24年6月1日	5年
成 城 三 丁 目 こ も れ び の 庭	成 城3-6-20	465	平成15年12月1日~ 平成35年12月1日	20年
成 城 四 丁 目 十 一 山	成 城4-20-1	793	平成18年4月1日~ 平成38年3月31日	20年
成 城 三 丁 目 崖 (はけ)の林	成 城3-10	598	平成20年3月18日~ 平成40年3月17日	20年
岡本 一丁 目谷 戸 の 坂	岡 本1-38-2	757	平成20年12月25日~ 平成40年12月24日	20年
桜新町二丁目ウレシパモシリ	桜新町2-16	1, 157	平成21年11月2日~ 平成26年11月1日	5年

(2) 小さな森

50㎡以上の庭等の緑地を所有者と契約し、維持管理の支援と公開を行った。 平成21年度は、松原四丁目と桜上水三丁目の2箇所を新規に契約した。

名称	面積(m²)	契約期間	契約年数	公開日数
岡 本三丁目小さな森	202	平成20年11月30日~ 平成23年11月29日	3年	2 日
喜多見九丁目小さな森	180	平成21年1月13日~ 平成24年1月12日	3年	4 日
上野毛三丁目小さな森	130	平成21年4月7日~ 平成24年4月6日	3年	4日
成 城三丁目小さな森	500	平成21年7月23日~ 平成24年7月22日	3年	6 日
赤 堤一丁目小さな森	60	平成20年2月1日~ 平成23年1月31日	3年	4日
松原四丁目小さな森	95	平成21年8月27日~ 平成24年8月26日	3年	1日
桜上水三丁目小さな森	110	平成22年2月22日~ 平成25年2月21日	3年	0 日

(3) 都市林

都市公園法の都市林として指定を受けた緑地の維持管理及び一般公開を行った。

	名	称	所 在 地	面積(m²)
松	之 木	都市林	駒沢1-13-3	932

開放時間:土・日曜日 午前9時~午後5時(11月~3月は午後4時まで)

2. 緑地等の保全と公開(受託事業)

(1) 公園·緑地

① フラワーランド・瀬田苗圃、桜丘すみれば自然庭園の管理

名称	所 在 地	面積 (㎡)	来園者数 (20年度)	概 要
フラワーランド・瀬田苗圃	瀬田 5 -30-1	5, 300	49,748人 (45,931人)	维柱然四 1.八眼类型
桜丘すみれば自然庭園	桜丘4-23-12	6, 643	26,719人 (23,973人)	維持管理と公開業務

② 緑地の管理

名 称	所 在 地	面積(m²)	公開日数	概 要
成城みつ池緑地	成城4-20、22	22, 911	年4日	巡回·点検、維持管理、
成城三丁目緑地	成城 3 -16	19, 837	常時公開	団体指導、公開業務(成城みつ池緑地のみ)
岡本静嘉堂緑地 バッタ広場	岡本 2 -23	1, 200	常時公開	清掃、草刈、除草等

(2) 身近な広場

名 称	所 在 地	面積(m²)	来園者数 (20年度)	概 要
瀬田四丁目広場	瀬田4-41-21	9, 466	※ 6,579人 (7,259人)	維持管理と公開業務
深沢二丁目広場	深沢 2 -13-13	4, 256	※ 休園 (2,705人)	維持管理業務のみ
成城五丁目猪股庭園	成城 5 -12-19	1, 861	※754人 (5,672人)	維持管理業務のみ ※12月より公開中止

※瀬田四丁目広場[旧小坂家住宅]は、区の耐震診断の結果平成21年3月16日より緑地のみ公開 ※深沢二丁目広場は、建物火災による整備に伴い、平成21年度は休園

※成城五丁目猪股庭園[旧猪股邸]は、区の耐震診断の結果、平成21年4月~11月まで庭園部分のみ週4日公開。平成21年12月1日からは、区の耐震補強工事施工に伴い休園(工事期間:平成21年12月1日~平成22年5月31日までの予定)

(3) 特別保護区

名 称	所 在 地	面積(m²)	概 要
烏 山 弁 天 池	北烏山4-30	2, 322	維持管理(日中常時開放)
深沢八丁目無原罪	深 沢8-13-16	3,000	維持管理と一般開放(年12日)
経堂五丁目	経 堂5-12-13	1,817	維持管理と一般開放(年8日)

3. 民有地の緑化推進

(1) 花のあるまちづくりグループ支援

公共道路に接している民有地等において、3軒以上の登録グループ対し花づくりに必要な花苗等の資材を春と秋2回助成。助成グループ数:63

(2) 花づくり教室、園芸講習会

① 花づくり教室(2年制)

事 業 名	開催日数	会場	受講人数
23期生花づくり教室(1年生)	49日	フラワーランド	延べ1,257人
22期生花づくり教室(2年生)	49日		延べ1,094人

② 講習会

講 習 会 名	開催回数	会場	参加人数
ビオラの寄せ植え ほか	9 回	ビジターセンター	延べ202人
ペットボトルの寄せ植え ほか	11 回	フラワーランド	延べ306人

(3) 園芸相談・緑化相談

期間	場所	受付件数	備考
亚民21年4月。亚民22年2月	ビジターセンター	1,754件	日・月・火を除く
平成21年4月~平成22年3月	フラワーランド	1,315件	水を除く毎日

(4) 講師派遣

① サギソウ植え込み講習会実施支援事業

講習会名	派遣回数	会場	参加人数
サギソウ植え込み講習会	24回	経堂出張所 ほか	延べ938人

② 地域への講師派遣

講習会名	派遣回数	会場	備考
寄せ植え講習会等	22回	下馬区民集会所ほか	派遣:花とみどりの専門員及び フラワーランド友の会

(5) 区緑化関連事業との連携

世田谷みどり33の実現に向けた地域のみどりの創出や、花づくり活動に関する共同広報誌「世田谷みどり33世田谷をみどりと花でいっぱいにするための活動ガイド」を、ビジターセンター等の管理施設で配布し、啓発に努めた。

また、みどり33事業のフィールドミュージアム計画に協力し、成城周辺の市民緑地3ヶ所にサイン及び案内板を設置するとともに、フィールドミュージアムマップをビジターセンターで配布するほか、フィールドミュージアムの自然解説活動を実施した。

4. 自然環境や歴史的・文化的環境保全のための調査及び研究

(1) 自然環境調査

地理情報システム(GIS)を活用した、自然環境調査の結果を情報提供するしくみについて検討し、世田谷で見られる生物50種を紹介する図鑑のデータ作成及び自然環境調査資料等のデータ化を行った。

(2) 近代建築調査記録のまとめ

平成20年度に完了した区内全域の近代建築悉皆調査の全データ(3,356件)入力を完了するとともに調査結果の取りまとめを行った。

5. トラスト賛助会員制度の普及

(1) 賛助会員の拡大と交流

① 賛助会員交流イベント

開催日	会場	参加人数	備考
4月19日(日)	7 日 10 日 (日)		竹林保全体験

② 賛助会員

普及啓発イベント等で、世田谷のトラスト運動の普及と賛助会員募集活動を行った。 また、1月~3月の期間、賛助会員入会促進キャンペーンを実施した。

個人	家族	グループ	法 人	特別会員	子ども	学校	合 計
1, 930	1, 466	28	850	42	69	360	4, 745

(平成22年3月31日現在)

③ ナショナル・トラスト運動との連携

ナショナル・トラスト運動の普及と世田谷のトラスト運動の発展を図るため、ナショナル・トラスト全国大会への参加をはじめ、(社) 日本ナショナル・トラスト協会の総会等に出席し、全国のトラスト運動団体との情報交換を行った。

(2) トラストリレーイベント2009~身近な自然のワンダーランド~

世田谷のトラスト運動の普及と賛助会員の獲得を図るため、トラスト管理施設及びトラストボランティアの活動フィールドでイベントを実施した。

事業名	開催月日	会場	参加人数	備考
第1弾/まちの生きものし らべ2009キックオ フイベント	7月11日(土)	ビジターセンター	113人	講演:佐々木洋
第2弾/①野川せせらぎ教 室&野川水族館 ②講演会「ガサガ サ探検隊」	7月23日(木) ~26日(日)	ビジターセンター	76人	①共催:せたがや野川の会 ②講演:中本賢(俳優)
第3弾/鳴く虫観察会&草木染め	9月19日(土)	桜丘すみれば自 然庭園	124人	共催:世田谷すみればネット
第4弾/フラワーランド・ 花まつり	10月31日(土) 11月1日(日)	フラワーランド	1,210人	共催:フラワーラ ンド友の会
第5弾/①経堂五丁目特別 保護区一般開 ②長島風景フェス ティバル	①11月21·22· 28·29(土·日) ②11月21日(土)	①経堂五丁目 特別保護区 ②長島大榎木公園	737人	①協力:経堂五丁目特 別保護区ボランティア ②共催:長島風景の会
第6弾/新市民緑地オープ ニング♪ワクワク ♪イベント	1月16日(土)	桜新町二丁目ウレシ パモシリ市民緑地	約300人	
第7弾/身近な鳥に親しむ 会	3月14日(日)	三宿の森	約200人	共催:三宿の森 ・緑グループ
第8弾/森のカフェ〜 桜まつり	3月28日(日)	ビジターセンター	約600人	

○ 区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援(2号事業)

- 1. トラストまちづくりネットワークの拡充
- (1) トラまち情報誌等の発行
 - トラまちPRESS「ひと・まち・自然」の発行(2回/9,3月/各7,000部)
 - ② 子ども情報紙「ちびモリ」の発行(3回/6,9,12月/各4,000部)
 - ③ ちびモリ図鑑の発行(3回/6,9,12月/各1,000部)
 - ④ イベントカレンダーの発行(4回/6,9,12,3月/各8,000部)
 - ⑤ トラスト・ネットワークの発行(4回/6,9,12,3月/各5,000部)
 - ⑥ 2010年度版トラストまちづくり課パンフレット作成 (3月/12,000部)
- (2) メルマガの発行
 - ① メールマガジンの発行(毎月1回/H22.3/31現在登録者数1,857人)
- (3) ホームページの運営
 - ① トラストまちづくり事業のホームページを見やすく、検索しやすいようにリニューアルした。
- (4) ダイレクトメールによる情報発信(トラスト賛助会員、ファンドサポーター他)
 - ① ダイレクトメールの送付(4回/6,9,12,3月/H22.3月現在3,275件)
- (5) ネットワーク形成イベントの開催
 - ① ネットワーク形成イベント

区民活動グループ相互のネットワーク構築を図るためのイベントを開催した。

イベント名	開催日	会 場	参加人数
「食べる」からつながるまちづくり	1月28日(木)	北沢タウンホール	42人
「ひらく」からはじまるまちづくり	3月 3日(水)	12階スカイサロン	56人
「集める」からはじまるまちづくり	3月17日(水)		44人

② 市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議

市民のまちづくり活動を支援する団体同士のネットワークを図る都市ネットワーク会議に出席した。

名 称	開催日	会 場	参加団体数	備考
第1回会議	6月 8日(月)	横浜市役所	8	
第2回会議	9月18日(金)	千代田区	9 (+1)	(オブザーバー1団体)

③世田谷市民活動支援会議(中間支援機関ネットワークテーブルより移行)

市民活動支援を行う区内の中間支援機関が協同し市民活動支援情報ガイドの発行及び市民活動交流会の開催などを行った。

中間支援機関ネットワークテーブル

	名 称	開催日	会 場	参加団体数
Ī	第1~4回	4月16日(木)~9月2日(水)	中町NPOセンターほか	6

世田谷市民活動支援会議

名 称	開催日	会 場	参加団体数
第1~6回	10月1日(木)~3月18日(木)	世田谷産業プラザほか	8
市民活動交流会	3月 6日(土)	三軒茶屋しゃれなーど	110人

ガイド誌発行(団体紹介 助成情報) 3000部発行

2. 地域共生のいえづくりの推進

自宅の空き室等をまちにひらき、オーナーによる地域交流やまちづくり活動の場づくりを支援する「地域共生のいえづくり支援事業」を推進した。

(1) 普及啓発及び創出支援

- ①建物所有者からの相談募集開始にあたり、地域共生のまちづくりを推進するために、「地域共生のいえ支援事業 協力オーナー募集のしおり」を作成、配布するとともに区報掲載、ホームページにより広報を行った。
- ②「地域共生のいえ」の創出支援により新たに2箇所開設した。

(2) 運営支援

- ①地域共生のいえの地域連携の促進や地域共生のまちづくりを推進するため、地域活動の情報収集と専門家によるでの運営協力団体の発掘などの支援を行った。(1件)
- ② 地域共生のいえづくり支援事業に関連する民間団体等の助成や支援制度等について情報を収集し、事例ごとに利用しやすいように取りまとめた。
- ・地域共生のいえ (平成22年3月末現在)

名 称	所 在 地	概 要
COSちとふな	船 橋一丁目	複数のNPOの活動拠点
茶論ONECOIN	宮 坂二丁目	高齢者向け企画開催など
リブロ・ニワース	赤 堤一丁目	語り合いサロン開催など
給田サロンかいっちゃん家	給 田三丁目	地域交流の拠点
岡さんのいえTOMO	上北沢三丁目	子ども向け地域活動など
ルツの家	松 原四丁目	子育て支援の場
野草の会・こめこめ庵	弦 巻一丁目	高齢者の暮らしを支える場
COS下北沢	北 沢二丁目	地域のネットワークの拠点

3. 参加と協働のコーディネート業務の運営(受託事業)

(1) 専門家派遣事業

街づくり協議会等に専門家を派遣して、地区街づくりの支援を行った。

地 域	世田谷	北 沢	玉 川	砧	鳥 山	合 計
派遣団体数	0	4	1	0	3	8

(2) まちづくり支援事業

・「区民と考える街づくり条例フォーラム」企画運営委託(受託事業) 都市計画課主催の「区民と考える街づくり条例フォーラム」について、全8回のフォーラムを開催し、条例のあり方について検討を進め、フォーラム提案としてまとめた。

名 称	開催日	会 場	参加者数	テーマ
第1回~	6月19日(金)~	らぷらす	延446人	街づくり条例を学んで意見を
第8回ォーラム	10月10日(土)	産業プラザ		出し合おう ほか

○ 地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援(3号事業)

1. 身近な環境の発見の場の提供と啓発

(1) 自然観察·体験教室

① バードウォッチング、自然体験教室

事業名	開催回数	会場	参加人数
自然観察会	5回	成城みつ池緑地、成城三丁目緑地ほか	延べ141人
バードウォッチング	4 回	多摩川、砧公園	延べ254人

② 野川せせらぎ教室

開催回数	会場	参加人数	備考
4 回	野川・ビジターセンター	143人	共催:せたがや野川の会

③ ネイチャーアート講習会

事業名	開催回数	会場	参加人数
ネイチャーアート講座	全8回	ビジターセンター	12人(延べ83人)

④ 総合学習支援

区内小学校より、「総合学習の時間」の講師依頼を受け、自然観察等の講師を派遣し、支援 を行った。

411.21C°					
事 業 名	開催日	派遣回数	学 校 名	参加人数	派遣ボランティア
植物観察会	6月 9日(火)	1回	二子玉川小学校4年	109人	せたがや野川の会
早朝探鳥会	7月21日(火)	1回	二子玉川小学校4年	70人	野鳥ボランティア
野鳥観察会	9月15日(火)	1回	二子玉川小学校1年	109人	野鳥ボランティア
里山観察会	9月15日(火)	1回	明正小学校4年	160人	里山づくりコア会議
野鳥観察会	10月20日(火)	1回	尾山台小学校3年	71人	野鳥ボランティア
里山観察会	10月15日(木)	1回	明正小学校4年	136人	里山づくりコア会議
植物観察会	11月10日(水)	1回	二子玉川小学校4年	97人	榎本正邦
里山観察会	11月19日(木)	1回	明正小学校6年	80人	里山づくりコア会議
野鳥観察会	12月17日(木)	1回	瀬田小学校4年	97人	野鳥ボランティア
里山観察会	12月17日(木)	1回	明正小学校3年	162人	里山づくりコア会議
野鳥観察会	12月26日(土)	1回	船橋小学校 ほか	60人	野鳥ボランティア
野鳥観察会	1月19日(火)	1回	尾山台小学校3年	71人	野鳥ボランティア
野鳥観察会	1月21日(木)	1回	砧小学校4年	66人	野鳥ボランティア
里山観察会	1月21日(木)	1回	明正小学校6年	74人	里山づくりコア会議
野鳥観察会	2月4日(木)	1回	桜町小学校3年	140人	野鳥ボランティア
野鳥観察会	3月16日(火)	2回	二子玉川小学校4年	111人	野鳥ボランティア

⑤ ボランティア団体派遣による地域活動支援

事業名	派遣回数	会場	参加人数
自然観察会(砧地区身近なまちづくり推進協議会)ほか	7 回	野川ほか	延べ235名

(2) まちの生きものしらべ

身近な生物を見つめ直す機会と、生きものと共生するまちづくりの啓発を図るため、7月~9 月の期間に見られる生物10種類を選定し、区民参加による生きもの調査を実施した。

また、調査結果をニュースレターで発行するとともに、ビジターセンターで展示した。

① 調査期間:7月11日(土)~9月19日(土)

② 参加者及び報告数

	区	民	1	参	加	内	容				総数
隊					員					数	687人/219グループ
集	ま・	o .	た	生	き	£	0)	情	報	数	1,918件

※20年度:隊員数109グループ/287人、情報数:1,151件

③ イベントの開催

開催日	事 業 名	会	場	参加人数	備	考
7月11日(土)	キックオフイベント	ビジター	センター	113人	講師:佐々	木洋(プロ
7月11日(土)	生きものおもしろ講演会ほか	ビジターセンター		113/	ナチュラ	リスト)
8月 8日(土)	夜の生きもの調査隊	レジター	センター	59人	協力:生	きものア
8月8日(工)	(コウモリとセミの羽化観察)		ヒングー	00/C	ドバイザー	_

- ④ ニュースレターの発行(12月/6,000部)
- ⑤ 結果報告展/ビジターセンター 12/16~3/31まで

(3) まち発見ツアー

世田谷の自然や歴史・生活文化・コミュニティについて関心を高めることを目的に、みどり 保全地・地域活動拠点・当財団管理地等をめぐるツアーを実施した。

開催日	場所	参加人数
11月 1日(日)	岡本~瀬田の自然ガイド	26人
11月21日(土)	桜新町~深沢の町並みガイド	25人

(4) 啓発グッズ及び図書の制作・販売

- ① 啓発図書の制作
 - ・新規図書『生きものを楽しむガーデニング』発行(3月)1,000部 ※300部をみどりの普及啓発のため区内小中学校、児童館、図書館等に寄贈
- ② 啓発グッズの製作
 - ・オリジナルグッズ「手ぬぐい」増版 [どんぐり(茶)300本、(緑)300本/野鳥(青ぼかし)200本]計800本
 - ・平成22年カレンダー「世田谷の四季暦」発行(10月)1,000部

2. トラストまちづくり人材育成

(1) トラストまちづくり大学

環境共生や地域共生の環境づくりの人材を育成するために、世田谷トラストまちづくり大学第3期を実施した。

開講日	実施回数	参加人数	備考
9月 8日(火)~	講義・演習27回	16名	講義/講師:西村幸夫ほか
3月28日(日)			

(2) トラストボランティア オリエンテーション

新たなボランティアを獲得するため、トラストボランティアの活動紹介と活動現場の見学会 を実施した。

事 業 名	開催日	参加者数	備考
みどりのボランティア入門講座 〜活動紹介と見学ツアー	11月15日(日)	18名	協力:各ボラン ティアグループ

(3) 大学インターンシップ制度

環境保全やまちづくりの活動現場に参加することによって、学生の環境やコミュニティ 意識を醸成することを目的とした、インターンシップ・プログラムを開催した。

事 業 名	開催日	参加者数	備考
インターンシップ制度紹介ガイダンス	5月26日(火)	12大学 41名	
インターンシップオリエンテーション	7月22日(水)	5大学 6名	受け入れ団体6
合同発表会	10月16日(金)	5大学 6名	

(4) 講習会·講師派遣等

① 講習会

事 業 名	開催日	会 場	参加人数
参加のデザイン道具箱 基礎技術編	1月12日(火)	しゃれなあど	31名
参加のデザイン道具箱 応用企画編	1月13日(水)・14日(木)	5階オリオン	18名

② 講師派遣

\sim_{-}	200 1 0000		
	事 業 名	派遣回数	会 場
Ī	生涯大学自習研究会、玉川区民講座 ほか	9 回	世田谷区立老人会館ほか

3. 区民活動への支援と協力

(1) ボランティア団体活動支援

① トラストボランティア団体

財団と協力・連携してトラスト運動に支援・協力する、区内で環境保全活動を行うグループをトラストボランティア団体として新たに2団体登録した。登録団体数: 25

- 1 野鳥ボランティア
- 2 フラワーランド友の会(フラワーランド花づくり教室受講修了者)
- 3 経堂五丁目特別保護区ボランティア
- 4 近代建築保全ボランティア (近代建築保全ボランティア養成講座修了者)
- 5 トラスト通信ボランティア
- 6 岡本緑地ボランティア
- 7 なかんだの坂市民緑地ボランティア
- 8 竹山市民緑地ボランティア
- 9 猪股庭園解説ボランティア (猪股庭園解説ボランティア養成講座修了者)
- 10 せたがや野川の会
- 11 彩草会(ネイチャーアート講習会受講修了者)
- 12 ジュニア自然クラブリーダー
- 13 こもれびの庭市民緑地ボランティア
- 14 小さな森ボランティア
- 15 成城みつ池を育てる会【受託事業関連】
- 16 成城三丁目緑地里山づくりコア会議【受託事業関連】
- 17 世田谷すみればネット【受託事業関連】
- 18 せたがや自然環境保全の会
- 19 野川とハケの森の会
- 20 世田谷区みどりの推進委員の会
- 21 三宿の森緑地・緑グループ
- 22 せたがや水辺の楽校
- 23 クラフト同好会
- 24 トラストまちづくり大学同窓会(平成21年度新規参画団体)
- 25 フレンズ・オブ・セミナー (FOS) (平成21年度新規参画団体)

② ボランティア連絡・交流会の運営

トラストボランティア団体に登録している25団体を対象に、団体間の交流、並びに情報の共有化等を図るための連絡会を8回開催した。

また、体験活動の実施や、ボランティアを対象に安全管理講習及び救命救急法の研修を 行った。

(2) まちづくり活動への相談・支援・アドバイス

活動相談

まちづくりへの活動相談等に対して、支援やアドバイスを行った。

② 広報支援

トラストボランティア団体やファンド助成グループの活動情報等について、メールマガジンやホームページへの掲載、広報チラシ等の窓口設置など、活動の支援を行った。

③ 会議室や資器材等の貸し出し

トラストボランティア団体やファンド助成グループに対して、ビジターセンター会議室や印刷機等の機材を貸し出して活動支援を行った。

④まちづくり支援制度説明会の開催

開催会場	開催回数	参加人数
北沢タウンホール 9階区民フロアーほか	3回 (3月15~29日)	延べ13人

(3) ビジターセンターの運営

トラストまちづくり事業の情報発信拠点として、財団の活動紹介をはじめ、ボランティア活動の場の提供、自然環境や歴史的環境の保全について啓発を図るための季節展示、財団発行の図書及びグッズ等の展示販売、、自然環境やまちづくり等に関する図書やビデオの貸し出し、緑化相談等を行った。 来館者数23,752人

(4) 団体活動への協力・後援・共催等

① 協力事業

事 業 名	協力事業数	協力内容
せたがやガーデンニングフェア ほか	7 件	ブース出展協力

② 後援事業

事 業 名	受入件数	備考
世田谷にみどりいっぱいチャリティコンサート	3件	主催:世田谷にみどりいっぱい
ほまかゝ	3 1十	実行委員会 ほか

③ 視察等の受入れ

事 業 名	受入件数	受入団体等	
視察、調査研究ヒアリング受入	16件	練馬区、東京大学、日本政策投資銀行、韓国ほか	

○ 協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援(4号事業)

1. ファンド助成事業の支援

(1) 助成事業運営支援

第17回ファンド助成事業について普及に努め、運営を支援した。ファンドへの寄付は、総額372,000円あり、基金総額は159,149,118円となった(平成22年3月31日現在)。

事 業 名	内 容	実施日	実施場所 等
	応募事前相談	4/13~4/24	
	応募受付・ヒヤリング	4/20~5/1	三茶しゃれなあど外
 17回助成事業	拠点づくり部門予備選考会	5月30日(土)	
(H21年度)	ベーシック部門公開審査会	6月 6日(土)	
(1121平/支)	中間活動発表会	10月31日(土)	キャロットタワー3階
	(せたがや環境行動DAY 2009)	10月31日(土)	イヤロッドグッー3階
	拠点づくり部門 本審査会	12月12日(土)	三茶しゃれなあど5階

① ファンド助成ベーシック部門実績

【第17回助成事業(平成21年度)】

部門	応募件数	助成件数	助成額
はじめの一歩部門	5	4	20万円
まちづくり活動部門	20	15	397万円
ネット文庫制作部門	2	1	43万円
まちを元気にする拠点づくり部門(予備選考)	4	4	40万円
合 計	31	24	500万円

② まちを元気にする拠点づくり部門実績

【第16回助成事業(平成20年度)】

第16回助成事業で本審査を通過した「世田一ハウス[世田谷1-48-18]」の拠点整備が行われた。 (累計:6箇所)

部門	助成件数	助成額
まちを元気にする拠点づくり部門整備助成	1	4,019,500円

【第17回助成事業(平成21年度)】

まちを元気にする拠点づくり部門第17回助成事業本審査会(12/12)にて、プレーパーク世田 谷及び山下豪徳寺地域情報発信基地設立準備会の2グループが本審査を通過した。

(2) 追加信託金の拠出

中央三井信託銀行へ4,000,000円の追加信託金を拠出した。

2. ファンド普及啓発の支援

(1) パンフレット・広報誌等の発行

助成グループの活動を紹介するファンド情報誌『結んでひらいて 71号』、及び第18回(平成22年度)公益信託 世田谷まちづくりファンド助成事業の『応募の手引き』等を発行し、財団窓口及び世田谷区関連窓口等にて配布を行った。

〇 区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援(5号事業)

1. 「せたがやの家」等の管理運営

区民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的として、中堅所得者用のファミリー型及び住宅に困窮している高齢者用の福祉型の良質な公共賃貸住宅を提供し、管理運営を行っている。

(1) 入居者募集: 4回実施(6月、9月、11月、2月) 応募のなかった空室に対し随時の募集を実施した。(29室分)

(2)入居状況 : 入居率 93.37%

(3)管理住宅戸数等(平成22年3月31日現在)

ファミリー型43団地 727戸福祉型9 団地 137戸合計52団地 864戸

【せたがやの家管理住宅一覧】

①ファミリー型住宅

(平成22年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ヴィラージュ 粕 谷	粕 谷 3 - 2 1 - 3	7	平成 5年12月18日
ガーデンハウス千 歳 台	千歳台 2-29-3	20	平成 6年 4月 1日
プライム成城	上祖師谷 4-25-1	25	平成 6年 4月 1日
パストラル喜多見	喜 多 見 3 - 22 - 18	18	平成 6年11月 1日
クレール 給田	給 田 4 - 2 7 - 6	45	平成 6年12月 1日
グリーンビュー瀬 田	瀬 田 2 - 3 1 - 3 3	18	平成 7年 4月 1日
ベルコート船橋	船橋 1-16-13	16	平成 7年 5月 1日
フォーレスト用 賀	用 賀 2 - 2 9 - 1	10	平成 7年 7月17日
レイフラット祖 師 谷	祖 師 谷 6-2-6	17	平成 7年10月 1日
ヴ ィ ラ 経 堂	経 堂 5 - 2 4 - 2 7	11	平成 7年12月17日
ジャルディーノチ 歳	船 橋 5 - 2 - 1 7	17	平成 8年 3月 1日
ゼルコーバ鳥山	北鳥山 9-1-35	30	平成 8年 4月 1日
フォレストビラ若 林	若 林 4 - 4 0 - 1 3	11	平成 8年 5月 1日
シンセリティ北 烏 山	北 鳥 山 6 - 31 - 13	18	平成 8年 6月 1日
エクレール粕谷	粕 谷 4 - 2 - 2 6	16	平成 8年11月16日
プレジュール奥 沢	奥 沢 3 - 3 5 - 1 6	12	平成 8年12月16日
クーラムコート	祖 師 谷 5-3-9	21	平成 8年12月17日
弦巻DSハイム	弦 巻 4 - 2 5 - 1 4	18	平成 9年 4月 1日
アルバーレ芦 花 公 園	粕谷2-11-35	12	平成 9年 5月17日
アクエルド・F	北烏山 6-18-12	23	平成 9年 6月16日
第 2ゼルコーバ烏 山	北 鳥 山 9-18-27	23	平成 9年 7月 1日
パークサイド千 歳 台	千歳台 4-16-12	19	平成 9年 7月17日
プレヴェール世 田 谷	喜 多 見 7 - 3 - 4	18	平成 9年12月 1日
ボヌール成城	喜 多 見 6 - 10 - 14	10	平成 9年12月 1日
マノワール喜多見	喜 多 見 7 - 19 - 23	23	平成 9年12月 1日
サンヴィスタ鳥 山	北烏山 9-25-27	12	平成 10 年 1月 17日

ラフィネ宮 坂	宮 坂 3 - 2 - 1 2	11	平成 10 年 3 月 1 日
ドックウッドヒルズ	北 沢 4 - 1 - 1 3	11	平成 10 年 3月 1日
コーポラス シモヤマ	北 烏 山 1 - 2 2 - 5	12	平成 10 年 3 月 1 日
グリーンパティオ・フジ	瀬 田 5 - 4 0 - 8	13	平成 10 年 4月 1日
エスペランス千 歳 船 橋	船 橋 4 - 3 6 - 3	13	平成 10 年 7月 17日
グランシャリオ千 歳 台	千歳台 5-25-13	20	平成 10 年 8月 1日
アンバーロード鳥 山	北 烏 山 5 - 18 - 23	15	平成 10 年 10 月 1 日
コンフォール上 祖 師 谷	上祖師谷 5-9-22	11	平成 10 年 11 月 1 日
フローレル北 烏 山	北 鳥 山 8 - 4 - 1 2	19	平成 10 年 12 月 1 日
MFUグレー上 野 毛	上野毛 2-5-25	18	平成 11 年 4月 1日
グリーンパークアネックス	上祖師谷 5-3-25	12	平成 11 年 5月 17日
サンフラッツ玉川	鎌 田 3 - 3 1 - 2 0	14	平成 11 年 6 月 1 日
パインヒル上町	世 田 谷 2 - 2 3 - 4	20	平成 11 年 6月 1日
フォレスト上 野 毛	上野毛 2-12-21	17	平成 11 年 7月 1日
カスターナ成城	成 城 7 - 3 3 - 7	15	平成 11 年 7月 1日
プルミェール等々力	等々力 8-13-13	12	平成 11 年 8月 1日
パークセリタ	岡 本 2 - 1 - 1 0	24	平成 12 年 6月 16日
合 計 43団]地 727戸		

②福祉型住宅

(平成22年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ユーオンヒルズ用 賀	用 賀 3 - 1 0 - 1 8	9	平成 6年10月 1日
クローバーハイツ桜	桜 3 - 9 - 1 9	11	平成 6年12月17日
オパール上野毛	上野毛 4-26-7	16	平成 7年 2月 1日
グリーンヒル大原	大原 1 - 2 3 - 2 4	20	平成 7年10月 1日
フォレストビラ若 林	若 林 4 - 4 0 - 1 3	7	平成 8年 5月 1日
プレシャス若林	若 林 2 - 2 8 - 1 2	16	平成 8年 6月 1日
ドエル松 原 ガーデン	松 原 3 - 1 - 1 6	14	平成 8年11月16日
メルベーユ赤 堤	赤 堤 2 - 2 8 - 1 2	17	平成 9年 5月17日
ハーヴェストコート	上祖師谷 4-23-25	27	平成 10 年 2月 1日
合 計 9日	137戸		

[※]福祉型住宅の戸数には、生活協力員(LSA)用住戸各1戸(ハーヴェストコートは2戸)、計10戸 を含む。

2. 区営住宅等の管理業務

平成11年度より管理業務及び維持管理業務を世田谷区から受託した。そのうち維持管理業務については、平成18年9月から世田谷区より指定管理者の指定を受け、平成21年4月に再度指定を受けている。

管理住宅数 63団地 1,570戸

(1)住宅の巡回・点検(21年度)

各月6回 年間合計72回実施

(借上げ住宅等 1住宅、月2回実施 / 移管住宅等 1住宅、月1回実施)

- (2)住宅及びその付帯設備の維持修繕
 - 一般修繕、小破等修繕の業務

住宅部分 380件

共用部分 105件

(3)居住者対応業務

各種届(世帯変更、使用権承継申請等)の進達、相談等の業務

(4)住宅の共用施設等の管理

談話室等の共用施設管理業務

- (5)地域コミュニティーサポート事業
 - ①見守りサポート事業

申込者 13世帯

- ②フラワーサポート事業 10月実施 2団地<上北沢1丁目アパート、上用賀5丁目アパート>
- ③地域交流サポート事業 11月実施 2団地<上用賀5丁目アパート、上北沢5丁目アパート>
- ④防災サポート事業

防災・避難訓練、防災教室の実施支援

11団地<赤堤1丁目アパート外10団地>

(6)入居者募集状況(6月、11月実施)

	6月募集(50戸)	11 月募集(12 戸)	年 計
区営住宅(空き家)	21戸	10戸	31戸
高齢者単身向け住宅登録	24戸		24戸
高齢者二人世帯向け住宅	5戸	2戸	7戸
応 募 総 数	1,051件	1,013件	2,064件

【区営住宅・区立住宅 管理住宅一覧】

①区営住宅 <公営住宅法、区営住宅管理条例に基づく住宅>

(平成22年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	備考
粕谷四丁目アパート	粕 谷 4 - 1 1 - 8	18	
桜丘二丁目アパート	桜 丘 2 - 1 3 - 1	18	
桜新町一丁目アパート	桜 新 町 1-4-1	12	
鎌田二丁目アパート	鎌 田 2 - 2 1 - 1 0	21	
桜上水三丁目アパート	桜上水 3-10-10	15	
字奈根一丁目アパート	宇 奈 根 1 - 19 - 1・2	20	
砧七丁目アパート	砧 7 - 1 4 - 1	33	
深沢四丁目アパート	深沢 4-17-1・2・4・5	60	高齢者用 17 戸含む
赤堤一丁目アパート	赤 堤 1 - 3 7 - 1 1	13	高齢者用 13 戸
八幡山三丁目第二アパート	八幡山 3-32-26	22	
用賀二丁目アパート	用 賀 2 - 2 2 - 1 · 2	36	
用賀二丁目第二アパート	用賀 2-23-17・22、2-24-19・21	72	

大原一丁目アパート	大 原 1 - 1 2 - 2	17	
玉川三丁目アパート	玉 川 3 - 2 7 - 1	54	高齢者用 41 戸、障害者
			用 2 戸含む
北烏山一丁目第二アパート	北 鳥 山 1 - 5 - 1 · 2	32	
桜新町二丁目アパート	桜新町 2-13-15	6	
弦巻三丁目第二アパート	弦 巻 3 - 15 - 7 · 8	18	
シティコート世田谷給田	給 田 5 - 8 - 5	53	高齢者用 40 戸、障害者
			用 10 戸、LSA用 3 戸
上 野 毛 福 寿 荘	上野毛 4-14-7	15	高齢者用 13 戸、障害者
			用1戸、LSA用1戸
リラ祖師谷	祖 師 谷 5 - 2 - 1 6	15	高齢者用 13 戸、障害者
			用1戸、LSA用1戸
フローレル北 烏 山	北 烏 山 8 - 4 - 1 2	20	高齢者用 17 戸、障害者
			用 1 戸、LSA用 2 戸
北烏山八丁目アパート	北 烏 山 8-9-1・2・3	57	
千歳台一丁目第二アパート	千歳台 1-35-1、1-36-2	38	
弦巻二丁目アパート	弦 巻 2 - 1 5 - 1	30	
アザレア経堂	経 堂 1 - 6 - 1 6	18	高齢者用 16戸、障害者
			用1戸、LSA用1戸
パークサイド野沢	野 沢 3 - 3 - 1 2	10	高齢者用8戸、障害者用
			1戸、LSA用1戸
アーク上 北 沢	上 北 沢 1 - 2 5 - 1 4	17	高齢者用 15戸、障害者
			用1戸、LSA用1戸
中町四丁目アパート	中町 4 - 1 5 - 6	13	高齢者用 12 戸、障害者
			用1戸
上祖師谷一丁目第二アパート	上祖師谷1-24-1・2	27	
八幡山慶明館	八幡山 3-18-19	33	高齢者用 32 戸、障害者
			用1戸
ユアーズ若林	若 林 3 - 4 - 1 0	17	高齢者用 15 戸、障害者
			用2戸
フローラ千 歳 台	千歳台 3-18-11	28	障害者用 5 戸含む
弦巻四丁目第二アパート	弦 巻 4 - 4 - 1	18	
弦巻四丁目第三アパート	弦 巻 4 - 5 - 5	18	
ブ ラ ン 深 沢	深 沢 1 - 9 - 1 7	27	高齢者用 26 戸、障害者
			用1戸
上用賀四丁目アパート	上用賀 4-14-1・2・3	40	
新町一丁目アパート	新町 1-6-16・18・20	48	
弦巻四丁目アパート	弦 巻 4 - 3 2 - 1	18	
上北沢五丁目アパート	上 北 沢 5 - 32 - 14	18	
	世田谷 2-27-15・16	18	
八幡山一丁目アパート	八幡山 1-13-1	30	

ホープ大蔵	大 蔵 1 - 3 - 2 8	20	高齢者用 19 戸、障害者
			用1戸
コスモ北 鳥 山	北 鳥 山 7 - 1 0 - 5	20	高齢者用 19 戸、障害者
			用1戸
上北沢五丁目第二アパート	上北沢 5-15-2・3・4・6・7	84	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1 · 2	49	高齢者用 33 戸含む
			他にLSA用 2 戸有り
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 45 - 1 · 2	67	高齢者用 20 戸含む
			他にLSA用 2 戸有り
上用賀五丁目アパート	上 用 賀 5-14-1・2	61	高齢者用 21 戸含む
			他にLSA用 2 戸有り
上北沢一丁目アパート	上北沢 1-25-1	47	
合 計 48団地 1,441戸(LSA用16戸含)			

②区立特定公共賃貸住宅 < 特定優良賃貸住宅供給の促進に関する法律、 区立特定優良賃貸住宅条例に基づく住宅>

(平成22年3月31日現在)

	T		
住宅名	所在地	戸数	備 考
弦卷五丁目住宅	弦 巻 5 - 1 3 - 1 9	18	
赤堤一丁目住宅	赤 堤 1 - 3 7 - 1 1	7	LSA用 1 戸含
経堂四丁目住宅	経 堂 4 - 1 3 - 1 1	11	
深沢四丁目住宅	深 沢 4-17-1、3	10	
中町四丁目住宅	中町 4-15-6	1	
玉川三丁目住宅	玉川 3 - 2 7 - 1	2	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1	2	(LSA用特公賃)
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 4 5 - 2	2	(LSA用特公賃)
上用賀五丁目アパート	上 用 賀 5-14-1	2	(LSA用特公賃)
合 計 9回	団地 55戸(LSA用	7戸含)

③区立高齢者借上集合住宅 <区立高齢者借上集合住宅条例に基づく住宅>

(平成22年3月31日現在)

	住	宅名	<u></u>		所在地	戸数	備考
桜	丘		住	宅	桜 丘 2 - 15 - 18	16	LSA用1戸含
砧		住		宅	砧 3 - 7 - 2 0	10	LSA用1戸含
世	田	谷	住	宅	世 田 谷 4 - 1 5 - 3	10	LSA用1戸含
上	町		住	宅	世 田 谷 3-1-6	12	LSA用1戸含
太	子	堂	住	宅	太子堂 5-24-20	11	LSA用1戸含
玉	堤		住	宅	玉 堤 2 - 3 - 1	15	LSA用1戸含
	合	計		6団	刊地 74戸(LSA用	6戸含)

3. 住まいづくりに関する相談機能の充実

区民の、「住まい」に関する様々な相談に対応していくため、平成19年4月より『住まいサポートセンター』事業を受託運営している。

◎サポートセンターの主な業務

①住宅相談事業

5. 	T			
	相談件数	相談会場		
住宅まちづくり総合相談				
一級建築士による住宅の建築やまち	207件	各総合支所		
づくり耐震、リフォームなどの相談				
不動産相談			ŝ	第
宅地建物取引主任者による	259件	各総合支所	,	四月
借地、借家、不動産取引の相談				曜日
マンション相談				は、 三
一級建築士、マンション管理士による	51件	北沢総合支所	時開	茶しぬ
管理組合や大規模修繕などの相談			催	れな
住まいの法律相談			Č	三茶しやれなあどホ
弁護士による住宅の建築、敷地問題、	109件	北沢総合支所		
不動産取引などの相談			(ルで
登記相談				
司法書士による不動産売買に伴う	54件	北沢総合支所		
所有権移転に関する相談				
合 計	680)件		

②居住支援 度事業

・身 人のいない高齢者・障害者・ とり 世帯の民間賃貸住宅 の 居住支援を目的として、民間事業者による賃貸 と、 福祉サービ スなどの 提供。

平成21年度実 相談等件数 464件(成 62件)

- ③賃貸物件 提供サービス(平成19年9月より事業開始)
 - ・世田谷区と協定を 不動産 団 (2団)の協力 高齢者、障害者、とり 世帯を対 に民間賃貸住宅の空き室 を提供。

実施日: 曜日・曜日の 1時から4時

平成21年度実 相談等件数 1,423件

(相談者 : 高齢者 1,051 件、障害者 65 件、 とり 100 件、 事業者他 207 件)

関 事業 の成立、居住継 等のための支援事業

- 1) や し かけサポート(不動産 ま の同 、)
- 2)居住支援住宅 度(バリアフリー の 、 災 成)
- 3) 住まい し 問サービス(話または目 による安
- ④「住教 (住まい・まち)」関 事業支援
 - ・ワークショップ、・・、イベント等の・開催支援

4. 「S ハイツ」の管理運営

「建物」は、三 茶 地区に ける 備事業(再開 等)に活用(、住居)する目的 平成3年に建設 た。三 茶 地区第二 区の事業が したことにより、現在は他 区の動向を見 ながら 分の間は、事務所として賃貸することにしている。

- ·所在地 世田谷区太子堂四丁目3 1
- 5 建
- ・賃貸 会福祉法人世田谷区 会福祉協 会 1 世田谷区教 員会(平成21年9月より) 2 5

〇 区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理(6号事業)

1. 公共施設保全事業

世田谷区公共施設の保全にかかる修繕業務

公共施設の機能維持及び向上のための修繕業務 計141件

1)一般修繕

	施設名	施設数
_	保育園等児童施設	10
工	小学校等教育施設	69
事実	地区会館等地域施設	13
績	福祉作業所等福祉施設	9
小具	そ の 他	16
	合 計	117

2) バリアフリー改修

	施設名	施設数
-	(総合支所、出張所)	0
工事	小学校等教育施設	0
実	地区会館等地域施設	20
績	福祉作業所等福祉施設	0
川貝	そ の 他	4
	合 計	24

2. 地下駅火災対策施設整備事業

国の補助事業(平成 16 年度~平成 20 年度)を活用し、東急田園都市線の 区内の 5 駅(池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅)の 通路・ 用発電機設備を整備する事業である。

年度は、20 年度末に工事が終了した池尻大橋駅分を追加する賃貸借に関 わる契約変 を行った。

〇 まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営(7号事業)

1. 駐車場の設置と運営

- (1) 三軒茶屋キャロットタワー内地下駐車場の管理運営
 - ① 駐車場の概要

名 称	キャロットパーク
所 在 地	世田谷区太子堂四丁目1番1号
開 設	平成8年11月
駐車台数	282 台
営業時間	午前7時~午後11時
駐車料金	時間貸し:30分 250円
	定期貸し:月45,000円/台~60,000円/台
その他	三軒茶屋の再開発事業により取得したキャロットタワ
	一建物の地下 2・3 階に設置

② 利用状況

時間貸し	月平均利用台	数 30,525	5台	
定期貸し	契約車台数	104 台	(3月31日現在)	

(2) 京王線下高井戸駅北側公共駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

名 称	下高井戸公共駐車場
所 在 地	世田谷区松原三丁目 31 番
開 設	平成 10 年 10 月
駐車台数	30 台
営業時間	24 時間
駐車料金	午前8時から午後10時まで 15分100円
	午後 10 時から翌朝午前 8 時まで 60 分 100 円
	昼間帯は5時間を超えても最大2,000円
その他	京王線下高井戸駅北側の区有地
	時間貸し駐車場

② 利用状況

時間貸し	月平均利用台数 3,737 台
------	-----------------

(3) 京王線下高井戸駅北側バイク専用駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

名 称	STM下高井戸バイクパーク
所 在 地	世田谷区松原三丁目 31 番
開設	平成 19 年 10 月 15 日 (平成 16 年 10 月月極 8 台開設)
駐車台数	29 台
	定期貸し18台 時間貸し11台
駐車料金	月極 5,000円
	時間貸午前8時から午後10時まで 60分 100円
	午後 10 時から翌朝午前 8 時まで 60 分 50 円
	夜間帯は4時間を超えた場合は一律200円
その他	下高井戸公共駐車場の一角
	時間貸バイク専用駐車場

② 利用状況

時間貸し	月平均利用台数	203 台
定期貸し	契約車台数	18 台 (3 月 31 日現在)

2. 資金融資に関する協定

(1) 財団法人世田谷トラストまちづくり駐車場事業資金融資に関する協定書

① 取引先 株式会社みずほ銀行世田谷支店

② 締結日 平成 5年3月26日

③ 最終返済期日 平成28年3月31日

④ 融資総額 15億円を限度とする。

⑤ 借入残額 322,308,589 円 (平成22年3月31日現在)

⑥ その他 この借入残額は、東京都・特別区駐車場整備基金特別融資

で、財団法人東京都道路整備保全公社の定めによる。

⑦ 資金使途区分及び借入条件

	借入条件		
資金使途区分	借入期間	利率	元金償還方法
			元利均等年賦返済(毎年3月20日)
駐車場事業資金	20 年	変動金利	元金据置期間5年、利子補給 金利の1/2
			(据置期間5年の利子補給は、4.0%)

(備考) なお、利率については、毎年 2 月 1 日、8 月 1 日の短期プライムレートに、0.5% を 加えた利率をそれぞれ 4 月 1 日、10 月 1 日から適用する。ただし、据置期間を除く融 資期間における利子補給率の上限は、年利 2.0%である。

※平成22年3月31日までの利率は、2.375%である。

3. 重要な契約の概要

0. 主义(6天作)(2) 姚文				
契約件名	契約 年月日	契約の 相手方	契 約 要 旨	
	十月日	相十万		
特別保護区	平成 21 年 4月1日	世田谷区	(1)特別保護区の開放管理及び維持管理業務を世	
保護管理委託			田谷区より受託する。	
			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	
瀬田四丁目広場	平成 21 年	世田谷区	(1)区立瀬田四丁目広場、深沢二丁目広場の維持	
外維持運営委託	4月1日		管理業務を世田谷区より受託する。	
/ 作的 连 百 安 癿	4月1日		(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	
瀬田農業公園等	平成 21 年		(1)区立農業公園、管理棟及び瀬田苗圃の維持管	
		世田谷区	理業務を世田谷区より受託する。	
管理委託	4月1日		(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	
			(1)区立成城五丁目猪股庭園の維持管理業務を世	
成城五丁目猪股庭園	平成 21 年	世田谷区	田谷区より受託する。	
及び建物管理委託	4月1日		(2)契約期間は、平成 22 年 3 月 31 日まで	
	平成 21 年 4月1日	世田谷区	(1)区立桜丘すみれば自然庭園の維持管理業務、	
桜丘すみれば自然庭園			体験学習会の企画運営等を世田谷区より受託	
運営管理業務委託			する。	
			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	
成城みつ池緑地(周	平成 21 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)成城みつ池特別保護区及び周辺樹林地、区立	
辺特別保護区含む)			成城三丁目緑地及び周辺樹林地の維持管理業	
及び成城三丁目緑地			務と管理団体指導業務を世田谷区より受託す	
管理団体指導その他			る。	
業務委託			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	
			(1)世田谷区から下記業務を受託する。	
			①街づくり専門家登録業務	
街づくり専門家	平成21年4月1日	世田谷区	②街づくり専門家の派遣業務	
に関する			③街づくり専門家への情報提供及び意見等の	
委 託 契 約			収集	
			④街づくり専門家派遣制度のPR	
			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで	

**************************************	契約	契約の	#77 66 ## 15
契約件名	年月日	相手方	契 約 要 旨
			(1)世田谷区から下記業務を受託する。
			①入居者募集に関する業務
世田谷区営住宅・区			②居住者管理に関する業務
立住宅等入居者募	平成21年	世田谷区	③住宅の共用施設等に関する業務
集及び居住者管理	4月1日		(談話室、水道等の管理業務)
等業務委託契約			④住宅及びその付帯設備の維持修繕
			(一般修繕、空室修繕等)
			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで
			(1)世田谷区と下記管理業務の協定を締結す
			る。
世田谷区営住宅等の	平成21年		①区営住宅等及び共同施設の保全・修繕及び
管理運営に関する	4月1日	世田谷区	改良に関する業務
基 本 協 定	4月1日		②使用者の共同の利便となる施設の整備その
			他居住環境の整備に関する業務
			(2)協定締結期間は平成24年3月31日まで
世田谷区営住宅等の	平成21年		(1)上記基本協定に基づく区営住宅等の管理業
管理運営に関する	4月1日	世田谷区	務の単年度協定を締結する。
年 度 協 定	4月1日		(2)協定締結期間は平成22年3月31日まで
			(1)世田谷区から下記業務を受託する。
		世田谷区	①住まいサポート運営、情報管理、啓発に
			関すること。
			②住宅相談・分譲マンション管理アドバイ
() オンサポートカ			ザー制度実施、啓発に関すること。
住まいサポートセンター運営委託 契 約	平成21年		・相談員に関すること。
	4月1日		③居住支援制度の相談、情報提供に関する
			こと。
			・不動産事業者及び保証会社に関すること。
			・保証契約に関すること。
			・研修会・会議の運営に関すること。
			(2)契約期間は、平成22年3月31日まで

契約件名	契約	契約の	契 約 要 旨
关州十石	年月日	相手方	契約要旨
			(1)下記の方法により、業務を受託する。
			①施設の軽易な修繕等の保全業務のうち、世田
			谷区が指示するもの(以下「保全業務」とい
公共施設の保全			う)。
※務委託基本協定	平成21年	世田谷区	②保全業務の履行が完了したときは、直ちに世
耒伤安託基平 励足	4月1日		田谷区に報告する。
			③委託料は、当財団の請求に基づき当財団に支
			払う。
			(2)協定期間は、平成22年3月31日まで
「東京急行電鉄田			(1) 平成17年4月25日付で締結した「東京急
園都市線池尻大橋			行電鉄田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、
駅、三軒茶屋駅、駒			駒沢大学駅、桜新町駅及び用賀駅における
沢大学駅、桜新町駅	亚出 91 年	東京急行	地下駅火災対策施設整備事業に関する基本
及び用賀駅の地下	平成 21 年 4 月 1 日	電 鉄	協定書」に基づき、本事業の工事により築造
駅火災対策施設整		株式会社	された施設、設備等の賃貸借契約を締結する。
備事業」に係る駅施			(2)対象施設
設の賃貸借等に			池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜
関する契約書			新町駅、用賀駅

4. 登記事項

(1) 法人の設立登記

①名称

②主 た る 事 務 所 東京都世田谷区北沢二丁目 8 番 18 号

③法人設立の年月日

平成18年4月1日

財団法人世田谷トラストまちづくり

④目 的 等

世田谷区において、区民主体による良好な環境の形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援することにより、自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して活き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進
- (2) 区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援
- (3) 地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援
- (4) 協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援
- (5) 区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援
- (6) 区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置 管理
- (7) まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

⑤役員に関する事項 理事 16名

⑥資 産 の 総 額 58億2,124万9,010円

5. 理事会・評議員会

(1) 理事会

回数	開催年月日	種別•番号等	件 名
平成 21 年度 第 1 回	平成 21 年 5 月 29 日	議案第 1 号 議案第 2 号	・平成20年度決算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり評 議員の選任
平成 21 年度 第 2 回	平成 21 年 10 月 19 日	議案第 3 号 議案第 4 号 報 告	 ・公益財団法人への移行(案)を評議員会に諮問することについて ・最初の評議員の選任方法(案)を評議員会に諮問することについて ・平成22年度人員体制(案)について ・財団「規程」等の改正(案)について ・慰謝料請求裁判の提起について
平成 21 年度 第 3 回	平成 21 年 10 月 27 日	議案第 5 号 議案第 6 号	・公益財団法人への移行について ・最初の評議員の選任方法(案)につい て
平成 21 年度 第 4 回	平成 22 年 2 月 8 日	議案第 7 号 議案第 8 号 報 告	・平成22年度事業計画案及び収支予算案の評議員会への諮問について ・財団法人世田谷トラストまちづくり評議員選定委員会に推薦する最初の評議員候補者について ・平成22年度人員体制(案)について ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正について
平成 21 年度 第 5 回	平成 22 年 2 月 19 日	議案第 9 号	・平成22年度事業計画案及び収支予算案 について

(2) 評議員会

回 数	開催年月日	種別•番号等	件 名
平成 21 年度	平成 21 年	議案第 1 号	・平成 20 年度決算
第 1 回	5 月 28 日		
平成 21 年度 第 2 回	平成 21 年 10 月 26 日	諮問第 1 号 諮問第 2 号 報 告	・公益財団法人への移行(案)について ・最初の評議員の選任方法(案)について て ・平成22年度人員体制(案)について ・財団「規程」等の改正(案)について ・慰謝料請求裁判の提起について
平成 21 年度 第 3 回	平成 22 年 2 月 18 日	諮問第 3 号 議案第 2 号 報 告	 ・平成22年度事業計画案及び収支予算案について ・財団法人世田谷トラストまちづくり評議員選定委員会に推薦する最初の評議員候補者について ・平成22年度人員体制(案)について ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正について
平成 21 年度 第 4 回	平成 22 年 3 月 30 日	議案第 3 号 報 告	・財団法人世田谷トラストまちづくり役員の選任 ・財団法人世田谷トラストまちづくり評議員選定委員会の結果について ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正について ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員退職手当支給規程の一部改正について

平成 22 年 3 月 31 日現在

6. 役員名簿

構成	氏 名	備考		
理事長	栗下 孝	元世田谷区参与		
常務理事	室星 計策	元世田谷区危機管理室長		
理 事	秋山 光男	財団顧問		
IJ	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター教授		
IJ	稲葉 和也	世田谷区文化財保護審議会会長		
"	小澤 一郎	元建設省技術審議官		
JJ	木原 啓吉	(社) 日本ナショナル・トラスト協会名誉会長		
"	木村 新平	世田谷目黒農業協同組合 (代表理事組合長)		
JJ	栗田 幸子	らぷらすウィメンズカレッジ第2期生		
"	中井 検裕	東京工業大学大学院社会理工学研究科教授		
"	中林 一樹	首都大学東京都市環境科学研究科教授		
"	松本 正敏	元東京都交通局技監		
"	馬渕 広三郎	(財) とうきゅう環境浄化財団常務理事		
JJ	宮林 茂幸	東京農業大学地域環境科学部教授		
"	横山 健一	東京中央農業協同組合 (代表理事組合長)		
"	渡瀬 靖夫	東京商工会議所世田谷支部副会長		
監事	鈴木 竹夫	公認会計士		
IJ	藤間 和夫	世田谷区会計課長		

平成 22 年 3 月 31 日現在

7. 評議員名簿

1/// == 1 = / 4 == 1.521=
備 考
生涯学習関係
東京都市大学工学部建築学科教授
東京農業大学地域環境科学部教授
(社) 東京都宅地建物取引業協会世田谷区支部支部長
学校法人成城学校理事長
緑地保護関係
特別保護区関係
農業関係
野鳥保護関係
世田谷造園協力会顧問
東京大学名誉教授
世田谷区議会議員